

定例会見

【令和7年1月16日】

COCORONOMICHI



尾道市瀬戸田支所しまおこし課
しまおこし係（担当）迫田・野田
電話 〔直通〕(0845)27-2210
〔代表〕(0845)27-2212
〔内線〕310
FAX (0845)27-0147
E-mail std.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp
〒722-2492 尾道市瀬戸田町鹿田原 1-9

件名

「せとだレモンフェア@銀座」外、市長定例会見について

説明内容

- 1 「せとだレモンフェア@銀座」 開催について・・・（瀬戸田支所しまおこし課）
令和7年1月31日（金）～2月14日（金）
＊ 国産レモン発祥の地・広島県尾道市瀬戸田町の安全・安心なブランドレモン、令和5年度（第62回）農林水産祭天皇杯受賞「せとだエコレモン」を銀座料飲組合加盟の22店舗に期間限定でご利用いただき、国内屈指の食文化の中心地・銀座で食材と地元PRを行います。
昨年に続く2回目の開催となります。
- 2 せとだレモンフェア「ひろしまブランドショップTAU&尾道ええもんや」
コラボイベント 開催について・・・（商工課）
令和7年1月17日（金）～1月31日（金）
＊ 広島県アンテナショップ「TAU」にて、尾道観光土産の物産展を開催。
尾道観光土産品協同組合「尾道ええもんや」が、瀬戸田レモン関連商品をはじめ、尾道のええもん・うまいもんを取り揃えて尾道土産をPRします。併せて、後日開催の「せとだレモンフェア@銀座」のPRも行います。
- 3 せとだレモンマラソン：環境配慮型の大会紹介及びJブルークレジット®で大会
排出のCO2をオフセット・・・（環境政策課）
令和7年2月23日（日）開催
＊ 尾道市と浦島漁協共同事業「ブルーカーボン・オフセット推進事業 海のゆりかご（干潟・藻場）再生による里海づくり」プロジェクトでクレジット化したJブルークレジット®を活用し、国内のマラソン大会では初となる、地産地消型カーボン・オフセットを行います。
- 4 「レモンアドベンチャー5」 開催について・・・（瀬戸田支所しまおこし課）
令和7年3月15日（土）
＊ 立命館大学のEDGE+Rプログラムを中心に、立命館大学 石田研究室、早稲田大学 野中研究室、慶應義塾大学 白坂研究室、武庫川女子大学 本田研究室らが連携した産学官連携のプロジェクト
瀬戸田と世界のレモン・柑橘をめぐる地域の多様な人たちとの交流を通して、未来の豊かな食・地域のありかたや地域産業の発展について探求する取組です。瀬戸田では今年が4回目となります。

レモンアドベンチャー5の翌日3月16日曜日には、第9回せとだレモン祭が開催されます。

○瀬戸田支所しまおこし課から全体を説明後、質問に各担当各課が答えます。

【添付資料】	☒ 有	☐ 無
--------	---------------------------------------	----------------------------

／ 広島・尾道 ／

せとだ しモン フェア

@東京・銀座

2025

1.31[金] ▶ 2.14[金]

日本一のレモンがここに! 瀬戸田から届く旬の味わい!

尾道・瀬戸田の〈せとだエコレモン〉を使った創作料理を
銀座界隈の参加店舗でお楽しみいただけるフェアを今年も開催!

瀬戸内のおだやかな陽の光をたっぷり浴びて育った
新鮮なレモンを使った美味しい料理の数々をぜひご賞味ください!

国産レモン
生産量
日本一

せとだエコレモン®

日本一のレモンの産地である広島県尾道市瀬戸田町で
生まれたレモンです。

瀬戸内特有の温暖な気候で育ち、安全安心な品質で、
皮まで食べられる美味しいプレミアムなレモンです。

令和5年には農林水産祭園芸部門において生産者グループ
「せとだエコレモングループ」が最高位である「天皇杯」
を受賞しました。

*「せとだエコレモン」®は、ひろしま農業協同組合の登録商標です。

主催／尾道市・ひろしま農業協同組合

協力／銀座料理飲食業組合連合会・ひろしまブランドショップTAU

尾道観光土産品協同組合・株式会社 島ごころ

事務局／尾道市瀬戸田支所しまおこし課 ☎0845-27-2210

knb東日本放送東京支社

☎03-3543-7511



尾道市
ホームページ



せとだレモンのご紹介
(knb東日本放送)



参加店舗一覧

*順不同

〈洋食〉

銀座スイス

中央区銀座3-4-4 大倉別館2F TEL.03-3563-3206

〈バー〉

スカーレット

中央区銀座7-2-14 第26ポールスタービル6F TEL.03-3573-5005

〈オイスターバー〉

牡蠣Bar

中央区銀座5-4-15 西五ビル3F TEL.03-6274-6750

〈日本料理〉

はも・天然ふぐ 銀座福和

中央区銀座7-2-8 高谷銀座ビル7F TEL.03-3572-5290

〈鉄板焼き〉

鉄板焼 しろや銀座亭

中央区銀座5-9-16 GINZA-A5 3F TEL.03-6263-8246

〈ワインバー〉

ジム・ルーム

中央区銀座8-5-12 第2ポールスタービル6F TEL.03-6274-6298

〈イタリアン〉

オステリア ダ アダ

中央区銀座6-4-3 ジクロスギンザジェムズ4F TEL.03-6280-6267

〈洋食〉

銀座みかわや

中央区銀座4-7-12 TEL.03-6278-8554

〈バー〉

音 鳴

中央区銀座8-8-7 第3ソフレッドビル8F TEL.03-6263-9669

〈イタリアン〉

TRE CULI

中央区銀座5-14-9 石和田ビル2F TEL.03-6228-4422

〈ステーキバー〉

ビステッケリア イントルノ

中央区銀座4-1-2 NISHIGINZA 2F TEL.03-3566-4155

〈居酒屋〉

平成オペラ座

中央区銀座4-13-3 ACN東銀座ビル TEL.03-3248-8077

〈中華料理〉

味の中華 羽衣

中央区銀座7-12-14 大栄会館B1 TEL.03-3542-8560

〈洋菓子〉

銀座ピエス・モンテ

中央区銀座8-6-22 ピアースビル1F TEL.03-3574-0960

〈中国料理〉

銀座小はれ日より

中央区銀座1-15-8 銀座耀ビルB1 TEL.03-3538-0554

〈ダイニングバー〉

Up Town

中央区銀座2-11-19 国光ビルB1F TEL.03-3543-3330

〈蕎麦〉

小松庵総本家 銀座

中央区銀座5-7-6 i liv14階 TEL.03-6264-5109

〈洋食〉

煉瓦亭

中央区銀座3-5-16 TEL.03-3561-3882

〈バー〉

胡桃や

中央区銀座8-8-7 第3ソフレッドビル8F TEL.03-3571-9638

〈焼肉〉

WAGYUですけ

中央区銀座3-3-9 金子ビル1-3F TEL.03-5250-7767

〈バー〉

三笠会館本店 Bar5517

中央区銀座5-5-17 B1F TEL.050-3134-5673

〈和食〉

和食ゆうづつ

中央区銀座8-11-3 3F TEL.03-3573-1092

コラボイベント開催!

尾道のええもん、うまいもんがぎょうさんあるけん、来てみんさい!

「ひろしまブランドショップTAU」& 「尾道ええもんや」

〈開催期間〉

2025年1月17日(金)

1月31日(金)

尾道ええもんや

尾道市内に3店舗を構える市内最大級のお土産ショップです。取り扱い商品は500種類! 尾道へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください!



せとだレモン商品
詰合せセット
プレゼント



期間中、参加店舗で食事していただいた方、または、ひろしまブランドショップTAUで、対象商品をお買い求めの方で、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で「せとだレモン商品詰合せセット」をプレゼントいたします。



2025/1/16



**今年も開催！日本一の国産レモンを使った料理が銀座の有名店で提供！
1/31～2/14「せとだレモンフェア@東京・銀座」開催**

尾道市（市長：平谷祐宏）とひろしま農業協同組合（代表理事組合長：田中義彦、以下「JAひろしま」）は、東京・銀座の有名飲食店が加盟する「銀座料理飲食業組合連合会（以下「銀座料飲組合」）」の協力により、加盟する 22 店舗（別紙参照）で「せとだエコレモン®」を使った創作料理を提供していただく「せとだレモンフェア@東京・銀座」を、令和 7 年 1 月 31 日（金）～2 月 14 日（金）の 2 週間開催します。

「せとだエコレモン®」は、国産レモン発祥の地・広島県尾道市瀬戸田町が誇る安全・安心なブランドで、令和 5 年度（第 62 回）農林水産祭において、園芸部門最高位の「天皇杯」を受賞しました。

令和 3 年から、宮城県のテレビ局「khb 東日本放送」とご縁をいただき、首都圏や東北エリアへの瀬戸田町産レモンの PR や販促をともに進めており、一昨年 5 月に JA ひろしまと khb 東日本放送が販売促進契約を締結したことを契機に、khb 東日本放送の取引先である「銀座料飲組合」の協力を得て、国内屈指の食文化の中心地・銀座での食材フェアが昨年に引き続き実現しました。

詳細は以下のとおりです。ぜひ、フェアの取材や各種メディアでの取り上げについてご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

尾道市と JA ひろしまは、関係企業・団体などと連携し、今回の企画にとどまらず、尾道市が全国に誇る農産品や観光の PR、販路拡大などに取り組んで参ります。

■せとだレモンフェア@東京・銀座

【期間】令和7年1月31日(金)～2月14日(金)

【主催】尾道市・ひろしま農業協同組合

【協力】銀座料理飲食業組合連合会

【支援】k h b 東日本放送（フェア事務局）・(株) 島ごころ

【概要】[尾道市ホームページ](#)

〈QRコード〉



○食材フェア

銀座料飲組合加盟の22店舗（別紙①）で、せとだエコレモン®使用の創作料理提供

○プレゼントキャンペーン

期間中、対象店舗の利用者に抽選で「せとだレモン商品詰合わせセット」をプレゼント

○ひろしまブランドショップ「TAU」などでの連動イベント

1月17日(金)～31日(金)の2週間「せとだレモンフェア@東京・銀座」の開催に先がけて、「TAU」（東京・銀座）と「尾道ええもんや」（尾道市）がコラボイベントを開催し、せとだレモンをはじめ、尾道土産の店頭販売を行います。

＜銀座料理飲食業組合連合会（東京都中央区）＞ 杉山衛 理事長

<https://ginza-ryouin.jp/>

国内屈指の食文化の中心地である銀座の多種多様なカテゴリーの約350店舗が加盟
「全国の地域と食材を通してつながり、食を通じて銀座の魅力を発信」が理念

＜k h b 東日本放送（宮城県仙台市）＞ 藤ノ木正哉 代表取締役社長

<https://www.khb-tv.co.jp/>

宮城県をカバーする地上波ローカルテレビ局（テレビ朝日系列）で東京支社が中央区銀座に所在
地上波放送のほか地域共創の取り組みにも注力

＜(株)島ごころ（広島県尾道市）＞ 奥本隆三 代表取締役社長

<https://www.patisserie-okumoto.com/>

瀬戸田町産レモンと、レモン使用の自社加工品を全国にPR・販促
首都圏・東北エリアではk h b 東日本放送とも連携

【リリースに関するお問い合わせ】尾道市瀬戸田支所しまおこし課

TEL : 0845-27-2210 FAX:0845-27-0147

MAIL : std.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp

(別紙) せとだエコレモン®フェア参加店舗(参加申込順)

No	参加店	業態
1	銀座スイス	洋食
2	平成オペラ座	居酒屋
3	スカーレット	バー
4	味の中華 羽衣	中華料理
5	牡蠣Bar	オイスターバー
6	銀座ピエス・モンテ	洋菓子
7	はも・天然ふぐ 銀座福和	日本料理
8	銀座小はれ日より	中国料理
9	鉄板焼 しろや銀座亭	鉄板焼き
10	Up Town	ダイニングバー
11	ジム・ルーム	ワインバー
12	小松庵総本家 銀座	蕎麦
13	オステリア ダ アダ	イタリアン
14	煉瓦亭	洋食
15	銀座みかわや	洋食
16	胡桃や	バー
17	音鳴	バー
18	WAGYUでですけ	焼肉
19	TRE CULI (トレクーリ)	イタリアン
20	三笠会館本店 Bar 5517	バー
21	ビステッケリア イントルノ	ステーキバー
22	和食ゆうづつ	和食

〈東京*銀座〉



コラボイベント
開催!

開催期間

2025年

1月17日(金)▶31日(金)



だんしゃ
せしふ

@東京・銀座

2025年1月31日(金)▶2月14日(金)

銀座料飲組合加盟店で開催!

尾道観光土産品協同組合

せとだレモンフェア「ひろしまブランドショップ TAU & 尾道ええもんや」コラボイベント開催のお知らせ

東京銀座にあります、広島県のアンテナショップ TAU において、尾道観光土産品協同組合(理事長:宇根本茂)の直営店「尾道ええもんや」と「ひろしまブランドショップTAU」がコラボして、尾道みやげの物産展を開催いたします。

期間限定で、せとだエコレモンをはじめ、尾道のええもん・うまいもんを販売するとともに、後日開催される「せとだレモンフェア@東京・銀座」のPRを行います。

週末には市内事業者がブース出展し、新発売の商品を含めた特産品の試食販売を行います。

【期 間】 令和7年1月17日(金)～31日(金) の15日間

【場 所】 ひろしまブランドショップTAU (東京都中央区銀座 1-6-10 銀座上ービルディング)

【主 催】 尾道観光土産品協同組合

【後 援】 尾道市

○尾道みやげ物産展

せとだエコレモンのほか、日ごろ TAU で取り扱いの無い尾道みやげを期間限定で販売します。

1/17(金)～31(金) 10:30～20:00 ※最終日は夕方まで 取扱商品:19社 約70品目

○週末の店頭販売

尾道の事業者が店頭でブースを構え、新発売の商品を含め特産品の試食販売を行います。

(1)1/17(金)～19(日)の3日間

1/17(金)～19(日)

- 尾道ええもんや ええもんやオリジナル「尾道手拭」の販売、特産品のPR
- 株式会社 希少価値の高いイタリア産ピスタチオ・アーモンド・ヘーゼルナッツを使った3種のレモンケーキ【新発売】の試食販売
- 株式会社 尾道商業高校・島ごころ・まるじょうにより商品開発した、鰹の旨味とレモンの爽やかさが絶妙な肉球レモンケーキ【新発売】の試食販売、まるにゃんグッズの販売

1/18(土)～19(日)

- 尾道造酢株式会社 日本初！橙の皮からできた飲む人に地球に優しい「KAHISU」、'無花果酢いーと'ほか、飲むお酢の試飲販売

(2)1/25(土)～26(日)の2日間

1/25(土)～26(日)

- 尾道ええもんや ええもんやオリジナル「尾道手拭」の販売、特産品のPR
- 丸善製薬株式会社 'フォスタミン' ノンカフェインエナジードリンクの試飲販売
- 珈琲豆ましろ 丁寧に自家焙煎したダーク式「ゆるねこむかいしま珈琲」の試飲販売

○プレゼントキャンペーン

期間中、対象商品をお買い求めの方で、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、「せとだレモン商品詰め合わせセット」をプレゼントいたします。

『尾道のええもん、うまいもんがぎょうさんあるけえ、来てみんさい！』
尾道ええもんやが東京のみなさまに尾道の自慢の逸品をお届けします！

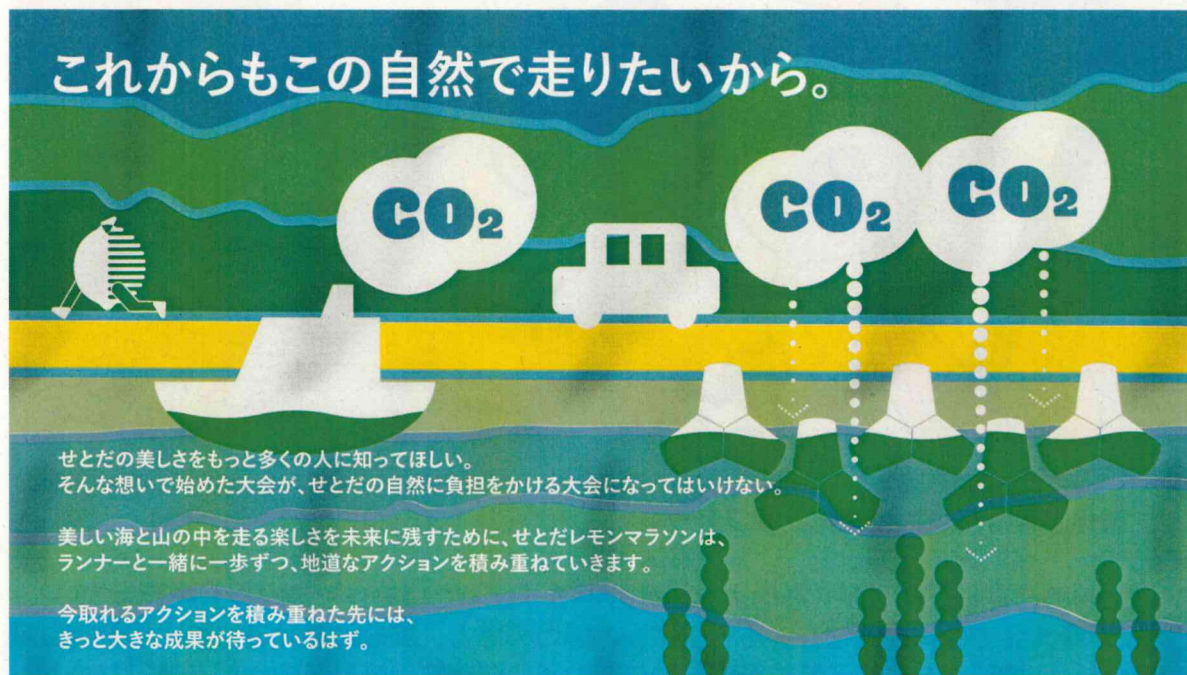
○尾道みやげ物産展 事業者(期間中) 一覧

	事業所名	店頭での ブース出展
1	尾道観光土産品協同組合／尾道ええもんや	1/17・18・19、1/25・26
2	(株) 島ごころ	1/17・18・19
3	(株) まるじょう	1/17・18・19
4	尾道造酢 (株)	1/18・19
5	丸善製菓 (株)	1/25・26
6	珈琲豆ましろ	1/25・26
7	(株) オオニシ	—
8	(有) 亀田商店	—
9	汐待亭	—
10	しまなみお菓子工房	—
11	(株) 助永商店	—
12	塚本 (株)	—
13	(株) 鉄道広告	—
14	(株) 天鼓	—
15	ハンドベル (株)	—
16	(株) 樋口製菓	—
17	ひろしま農業協同組合	—
18	(同) 萬栄堂	—
19	(株) まんちょう／万汐農園	—

≪お問い合わせ≫ 尾道観光土産品協同組合／尾道ええもんや 杉原
 尾道市栗原町 9381-4 ☎(090)2004-1265

「せとだレモンマラソン 2025」開催！ 今大会はサステナブルコミットメントを強化

日本のマラソン大会では初めてとなる「Jブルークレジット®」を活用した地産地消型カーボン・オフセットを実施



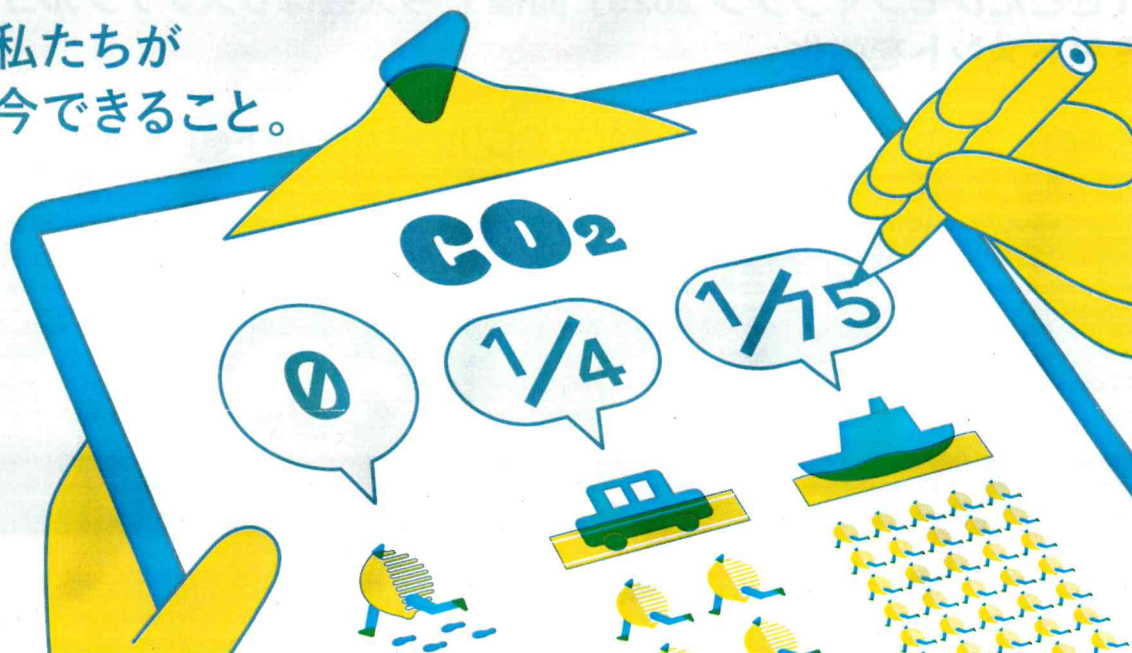
2025年2月23日（日）に、広島県尾道市瀬戸田町で第3回目となる「せとだレモンマラソン 2025」（主催：せとだレモンマラソン実行委員会 / 運営事務局：株式会社しおまち企画）が開催されます。すでにエントリーは終了し、1,351名のランナーが参加予定です。

「せとだレモンマラソン」は、第1回目の開催時より地域に長く愛される大会を目指して、メインスポンサーの株式会社ゴールドウインと共に、従来の大会運営方法を見直し、サステナブルな運営方法を模索してきました。今大会では、日本のマラソン大会では初めてとなる「Jブルークレジット®」を活用した地産地消型カーボン・オフセットを行います。そのほかにも環境に配慮した取り組みを行なっていきます。

※Jブルークレジット®とは、ジャパンプルーエコノミー技術研究組合が、独立した第三者委員会による審査・意見を経て、認証・発行・管理する独自のクレジットであり、一般的な国際標準とされる100年間以上の長期にわたって沿岸域・海洋に貯留されるべき二酸化炭素の数量を客観的方法論に基づき科学的合理的に算定し、これを認証・発行しているものです。

株式会社ゴールドウインと共に行う 環境に配慮した2つの取り組み

私たちが
今できること。



1：二酸化炭素排出量の可視化とオフセット

今後も2月の日差しが柔らかく心地よい気候の中で「せとだレモンマラソン」を続けていくために、今大会では株式会社ゴールドウインの協力のもと、開催における二酸化炭素排出量を可視化し、大部分を占める参加者の移動に関わる二酸化炭素排出量の一部をオフセットします（二酸化炭素排出量は、ランナーの居住地、移動手段、宿泊場所などの情報をもとに計測予定）。

購入するカーボנקレジットは、尾道市のブルーカーボン・オフセット推進事業「尾道の海のゆりかご（干潟・藻場）再生による里海づくり」によってクレジット化された「Jブルークレジット®」。この事業ではクレジット販売による利益を藻場の再生事業に活用するため、せとだレモンマラソンがオフセットすることでカーボンニュートラルに近づけるだけではなく、海の生態系の回復にも繋げることができます。

※藻場（もば）とは、海藻や海草が密生している沿岸の浅い海域のことで、海の「ゆりかご」とも呼ばれます。多くの魚介類が産卵や成長を行う場として利用され、豊かな生態系を支える重要な役割を果たしています。

2：マイボトルランの継続

せとだレモンマラソンでは、第1回目よりランナーの理解のもとマイボトルの携帯をルール化しており、使い捨てカップの使用は廃止し、さらに大会から排出されるごみ削減に取り組んでいます。また、ランナーには参加賞として繰り返し使うことができる「THE NORTH FACEのシリコーン製カップ」を提供しており、コース内にごみの出ない給水システムを導入しています。

今大会でも引き続きマイボトルランをルール化することによって、大会開催期間中に出るごみを可能な限り少なくしています。

パートナー企業との

3つの取り組み



1：回収した古着をアップサイクルしたワッペンの配布

第1回目大会より、不要になった衣服を回収しケミカルリサイクルを行う「BRING」と連携し、せとだレモンマラソンでは衣服の回収ボックスを設置してきました。今大会でも同様の取り組みを行うだけでなく、前回大会までに回収した衣服を使ったオリジナルワッペンを参加特典として配布します。

※ケミカルリサイクルとは、使用済みプラスチックなどの化学的処理を行い、原料の分子レベルに分解して再利用するリサイクル方法です。

2：マルシェ / 後夜祭にアルミカップを導入

今大会よりアルミニウムメーカーとして国内シェアトップである「株式会社UACJ」の協力のもと、大会期間中に開催されるマルシェと後夜祭において、リユース+水平リサイクルができるアルミカップを導入します。出店者の理解を得てルール化することで、使い捨てカップの利用をなくし、ごみの排出量を抑えます。

※水平リサイクルとは、使用済み製品を原料として再び同じ種類の製品を製造するリサイクルの手法です。例えば、アルミカップの場合は、使用したアルミカップを再びアルミカップ（またはアルミ缶）の素材にリサイクルします。

3：オリジナルタオルに生分解性のある素材を使用

せとだレモンマラソンの完走賞として配布するオリジナルタオルは、製造から処分までのCO₂排出量が石油由来のポリエステル素材（PET繊維）と比較して約41%少ない「ピエクレックス」を採用します。これはトウモロコシやサトウキビ由来のポリ乳酸を原料としており、微生物によって分解される生分解性をもっています。

※生分解性とは、一定の条件下で水とCO₂に分解される性質を指します。ピエクレックスは、国際規格であるISO 14855-1（JIS K 6953-1）規格に準拠しています。

大会実行委員会としての取り組み

せとだレモンマラソンでは、可能な限り二酸化炭素を排出しないようにランナーへ働きかけるために、バスや電車などの公共交通機関の利用や、自動車の相乗りを事前に呼びかけています。ランナーにも無理のないかたちで環境に対する取り組みに参加していただくことで、地球に負担をかけない行動を起こしていきます。

また、大会期間中に出た廃棄食材を有効活用するべく、マルシェ会場にはコンポストステーションを設置します。加えて、紙製の配布物をなくしSNSやウェブサイト、メールなどを通してランナーとコミュニケーションをとることで、ごみ削減ができるように働きかけています。

せとだレモンマラソンとは

瀬戸田の特産品であるレモンの収穫がピークを迎える2月に開催するマラソン大会です。コースは「ハーフマラソン（21.0975km）」と初心者も挑戦しやすい「シーサイドラン（9.1km）」に加え、昨年より小学生と保護者のペアを対象とした「キッズラン（1.8km）」も追加。子どもから大人まで、初心者から経験者まで、幅広い世代・レベル（クラス）のランナーにご参加いただけます。いつの日か、まちの誇りになる大会を目指して、運営しております。

せとだレモンマラソン 2025について

■主催・後援

主催：せとだレモンマラソン実行委員会

後援：尾道市 / 尾道市教育委員会

■開催日時

2025年2月23日（日） 雨天決行

キッズラン（高）：10時40分出走

キッズラン（低）：10時50分出走

ハーフマラソン①：11時00分出走

ハーフマラソン②：11時03分出走

シーサイドラン：11時10分出走

■現地受付

2025年2月22日（土） 12:00 - 17:00

2025年2月23日（日） 7:00 - 10:00

■受付会場

瀬戸田市民会館

■コース

しおまち商店街・高根島・生口島循環線

※スタート地点・ゴール地点のみ若干の移動を検討中

■定員

キッズラン（高学年） 50名

キッズラン（低学年）	50名
ハーフマラソン	700名
シーサイドラン	400名
合計 1200名	

■種目

キッズラン（低学年）	: 1.8km
キッズラン（高学年）	: 3.2km
ハーフマラソン	: 21.0975km
シーサイドラン	: 9.1km

■参加料

キッズラン		1,000円（2,000円）
ハーフマラソン	一般	8,500円
ハーフマラソン	尾道市民	7,000円
シーサイドラン		5,000円

関連リンク

Webサイト : <https://lemon-marathon.jp/>

Instagram : https://www.instagram.com/setoda_lemon_marathon/

※大会に関する内容は予告なく変更する場合がございます。最新情報は公式Webサイト、Instagramをご確認ください。

お問い合わせ : せとだレモンマラソン実行委員会 contact@lemon-marathon.jp

【取材のご案内】

2025 年 1 月

株式会社ゴールドウイン

せとだレモンマラソン 2025 開催 特別企画

ゴールドウインの小学校出前授業「服と環境の関わり」について
服と環境問題、みんなのできること
～なぜ「服のリサイクル」が大事なのか～

1 月 18 日(土) 9:05～ 尾道市立瀬戸田小学校



◆与件

現在、小学生への SDGs 並びにキャリア教育が重要視されている。これは、就職や就業への考え方の変化により、教育現場に求められるものも複雑化してきているからであり、学校では民間企業の知見を取り入れた社会課題解決に向けた視座を獲得できるような授業が求められている。

また、企業としても社内外のメディアを使った PR 活動を展開する一方で、ステークホルダーとの直接的な関りを持てる場を探し求めており、特に次世代支援の観点から子どもたちに対してキャリア教育を兼ねたコミュニケーションの場があることは、その保護者への訴求を含めて企業認知の獲得が期待でき大きな資産になると考えている。

株式会社ゴールドウインでは、世界第2位の汚染産業とされるアパレル業界に身を置く中で、様々なサステナビリティに関する取り組みを行っており、同時に次世代支援に関する取り組みは重要視している。当社の取り組みの授業を通して伝えることで、今後、混沌とした社会を生き抜いていく子どもたちの課題解決力を育みながらも企業認知度の向上を実現していきたい。



◆瀬戸田小学校で授業をする意義

今回、授業を実施する瀬戸田小学校については、当社がサポートする『せとだレモンマラソン』が開催される地域にあり、『せとだレモンマラソン』は、当社発案により『湘南国際マラソン』で実践された、ペットボトルや使い捨てカップなどを使用しない「マイボトルマラソン」を踏襲する環境に配慮したマラソン大会である。

当社のサポートするこの取り組みへの認知、理解を地域に浸透させるべく、環境教育、主にリサイクルの重要性を知ってもらう授業の一環としてこの度の授業を実施。さらにリサイクルボックスを用いて2週間強の「古着リサイクル体験」も行い、再び2025年2月6日(木)に出前授業によりその感想を出し合う二部構成の授業を予定している。



【学 校 名】 尾道市立瀬戸田小学校

【対象学年】 5年生約50人

【日 時】 2025年1月18日(土) 9:05～9:50 (10分前を目処にお越しください)

※2025年2月6日(木)10:35～11:20にも、まとめ授業を実施予定

【住 所】 〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢 200-1



【ご取材いただける場合のご連絡先】

コーポレートコミュニケーション室 百瀬

090-9833-1656 / k-momose@goldwin.co.jp

第2回アマモの種まき体験・セミナーin 尾道を開催しました！

令和6年11月23日（土・祝）に尾道市浦崎町「海老干潟」で、アマモとブルーカーボンについてのセミナーと藻場の再生に向けたアマモの種まき体験を開催しました。

「ブルークレジット購入企業の関係者や、福山大学学友会海洋生物研究会の学生、一般参加者ら計67名の方々にご参加いただき、アマモの種約600粒を海老干潟に投げ込みました。その後、生物観察や水中ドローン体験、干潟の海浜清掃を行いました。

また、後日、浦島漁業協同組合が船から約6,600粒を投入しました。

日 時	令和6年11月23日（土・祝） 9:00～11:00
場 所	尾道市浦崎町「海老干潟」
内 容	アマモとブルーカーボンについてのセミナー、アマモの種まき体験、生物観察、水中ドローン体験、海浜清掃



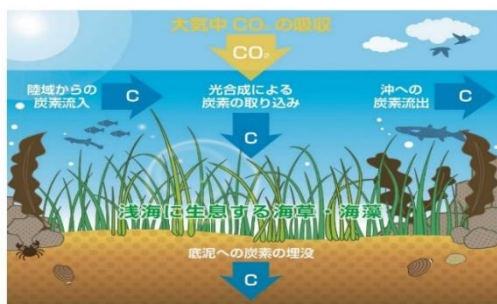
「尾道海属」×「ゼロカーボンシティ」

「尾道の海のゆりかご(干潟・藻場)再生による里海づくり」プロジェクト!!

ブルーカーボン・クレジット

購入者募集!!

尾道市では、令和2年に、2050年までにCO₂(二酸化炭素)の実質排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、市民や事業者等とともに「チーム尾道」で実現に向けて取り組んでいます。その取組の一環として尾道の干潟・藻場によるCO₂の吸収量をクレジット化し、販売した収益を活用することで、里海的环境保全や水産振興などに向けて取り組んでいきます。



出典:JBE(ジャパンブルーエコノミー技術研究組合)資料



クレジット購入者や地域の方が参加した「アマモの種まき体験・セミナーin 尾道」

クレジット購入のメリット

企業のイメージアップ

消費者・株主・投資家の皆様に環境配慮への取組をPRでき、企業のイメージの向上やESG投資等にもつながります。
(ESG投資:環境、社会、ガバナンス要素も考慮した投資)

経営資源の価値向上

水産資源を育む場としての尾道のブランドの価値が向上し、海に関わる製品やサービスの需要拡大が期待できます。

環境保全への貢献

クレジットの資金は、里海の干潟・藻場の保全活動や、海的环境学習・講演会の開催などの活動に活用されます。

CO₂のオフセットが可能

事業活動など自らの活動に伴うCO₂の排出量について、削減しきれないCO₂を、購入したクレジットでオフセット(埋め合わせ)することができます。購入したクレジットを市内イベント開催時のCO₂排出量に充て、オフセットするなど、イベントへの協賛、支援として活用することができます。

〔クレジット購入の流れ〕

公募申込み先:ジャパンブルーエコノミー技術研究組合(JBE)(<https://www.blueeconomy.jp/>)
公募方式及び期間:指定単価方式 12/16(月)~1/31(金)
総量配分方式 12/27(金)~2/19(水) 意向表明受付
【2/26(水)までに 申込書提出】

契約締結
・
証明書発行

ブルーカーボン・クレジットの注意点

・本制度のクレジットは温対法や省エネ法に基づく報告には活用できません。

本制度はSDGsの実現に貢献します。



「尾道の海のゆりかご(干潟・藻場)再生による里海づくり」プロジェクト(浦島漁業協同組合・尾道市共同事業)

「お問い合わせ先」尾道市市民生活部環境政策課

TEL:0848-38-9434/FAX:0848-38-9293

E-mail:kankyo@city.onomichi.hiroshima.jp



GAstroÉdu

LEMON ADVENTURE 5

レモンアドベンチャー 5

柑橘UNIVERSITY

～柑橘で世界のひとと知がつながっていく～

2025年3月15日(土) 13:30-17:00

広島県尾道市・瀬戸田はレモンの生産量が日本一を誇るレモンの島です

2021年から続くGAstroEdu Lemon Adventureは 地域発の「グラスルーツ・イノベーション」の事例として
多様な役割・ステークホルダーの人たちとの連携のもと 新たな価値を生み出してきました地域を超えたイノベーションと 瀬戸田と世界のレモン・柑橘をめぐる地域の多種多様なインタラクション
未来の豊かな食・地域のありかたや地域産業の発展について考えます

対面・オンライン (Zoom) ハイブリッド開催

参加無料／どなたでもご参加いただけます

会場

ベル・カントホール

尾道市瀬戸田町瀬戸田 535-1

開場 13:00 (対面でご参加の方は申込不要です)

オンライン

オンライン (Zoom) でご参加の方は
右記よりお申し込みください

定員: 250名

申込締切: 3月13日(木) 15:00



bit.ly/3DN36E3

プログラム

* 内容は変更となる可能性があります

- 13:30 オープニング・開会挨拶
- 13:40 トークセッション1 瀬戸田レモンの挑戦とこれから
- 14:20 トークセッション2 尾道・瀬戸内の魅力を世界へ
- 15:00 高校生セッション 瀬戸田高校これからの100年へ
- 15:30 海外中継 イタリア・海外中継
- 16:10 トークセッション3
レモンアドベンチャーから柑橘UNIVERSITY構想へ
～食から世界をみる・未来の教育～
- 16:55 クロージング

GAstroÉdu
ガストロエデュ

地域とともに価値共創

「食」をテーマに世界とつながるオープンイノベーションプロジェクト

GAstroEduは「食」を起点にオンライン技術を活用して世界のひとと地域をつなぎ、地域の未来を共創する価値共創・オープンイノベーションプロジェクトです。大学が有する知のネットワークを活用し、生産者のいにしへの知恵と教育を媒介に、世界中の「本物」と出会うオープンイノベーションを目指しています。

GAstroEduこれまでの
取り組み映像はこちら映像
視聴

【お問い合わせ】立命館大学EDGE+Rプログラム運営事務局

TEL: 072-665-2195

Mail: r-edge@st.ritsumeit.ac.jp

HP: http://www.ritsumeit.ac.jp/ru_gr/edge/

RITSUMEIKAN
EDGE+Rプログラム早稲田大学
WASEDA University
早稲田大学 野中研究室慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科
白坂研究室武庫川女子大学
Mukogawa Women's University
武庫川女子大学 本田研究室

主催 | 立命館大学EDGE+Rプログラム

後援 | 尾道市

協力 | 早稲田大学野中研究室／慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科白坂研究室／武庫川女子大学本田研究室

=====

EDGE+R GAstroEdu レモンアドベンチャー5

柑橘 UNIVERSITY

～柑橘で世界のひとと知がつながっていく～

対面・オンラインハイブリッド開催 参加者募集のお知らせ

=====

■概要：

立命館大学 EDGE+R プログラムは、広島県尾道市瀬戸田を舞台に、地域発のイノベーション・レモンとアートとまちづくりをテーマとした「レモンアドベンチャー5」を3月15日（土）、ベル・カントホールより配信、対面・オンラインのハイブリッド形式で実施します。現地参加はもちろん、ZOOMによるオンライン参加者を募集いたします。

本学では、2020年より「GAstroEdu（ガストロエデュ）」と題して、食をテーマに世界のひとと地域をつなげていく、地域の未来を共創する価値共創・オープンイノベーションプロジェクトを進めてきました。広島県尾道市瀬戸田は、レモンの生産量が日本一を誇るレモンの島で、GAstroEdu の連携を先進的に進めてきた地域です。2021年に実施した GAstroEdu Lemon Adventure2 をきっかけに、現在までにイタリアと連携したレモンティラミスの開発、テッラマードレ出展とレモンワークショップ開催（イタリア・トリノ）（2022年9月）、瀬戸田レモンイベント（2023年2月18-19日）、Lemon Adventure3（2023年3月）、Lemon Adventure4（2024年1月）と実施してまいりました。これらの取り組みは、「知的財産推進計画2023～多様なプレイヤーが世の中の知的財産の利用価値を最大限に引き出す社会に向けて～」(知的財産戦略本部, 2023) に、『日本と海外の食に関わる人々と地域をオンラインでつなぎ、生産者同士の対話や交流から日本の新たな魅力を発掘し、価値共創につながる場づくりを進めている。』先進事例として取り上げていただきました。

今回のレモンアドベンチャー5は、尾道市瀬戸田の皆さんとの4年目の取り組みとして、これまで以上のアドベンチャーと挑戦を進めていきます。地域の価値づくり、イノベーション、食、まちづくり、教育、国内外との連携など。瀬戸田と世界のレモン・柑橘をめぐる地域の多様な人たちとのインタラクションを通じて未来の豊かな食・地域のありかたや地域産業の発展について考えるイベントです。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

皆様のお申込みを心よりお待ちしております！

■日 時：2025 年 3 月 15 日（土）13 半時～17 時（開場：13 時）
■対 象：参加費無料/学生、大学院生、社会人どなたでもご参加いただけます（大学生だけでなく、高校生や小中高生、それ以外の方も大歓迎です）

■会 場：【対面】ベル・カントホール

尾道市瀬戸町瀬戸田 535-1（対面でのご参加の方は申込不要です）

【オンライン】Zoom

■応募方法：オンラインでご参加の方は下記フォームよりお申込みください

<https://bit.ly/3DN36E3>

■募集人数：250 名

■応募締切：2025 年 3 月 13 日（木）15:00

■詳 細：[EDGE+R プログラム HP](#) をご覧ください

■実施体制：

主催：立命館大学 EDGE+R プログラム

協力：立命館大学石田研究室、早稲田大学野中研究室、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科白坂研究室、武庫川女子大学本田研究室

後援：尾道市

◆レモンアドベンチャー4（前回）のアーカイブ映像はこちら◆

https://www.youtube.com/watch?v=phMd_7PJJ3g

◆レモンアドベンチャー3 のアーカイブ映像はこちら◆

<https://www.youtube.com/watch?v=u1XlgzjLkdc>

◆レモンアドベンチャー2 のアーカイブ映像はこちら◆

<https://www.youtube.com/watch?v=iygrcVfdZR4>

<問い合わせ先>

立命館大学 EDGE+R プログラム運営事務局

TEL：077-561-5910 E-mail：r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP：http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/

レモン生産量日本一の島



第9回

せとだ レモン祭

2025

雨天決行

3/16 (日)

10:00~15:00



「島衆」VS「因島村上水軍陣太鼓保存会」
夢の響宴



葉月美姫 & モンモンレモンちゃん

会場：瀬戸田市民会館前広場

SETODA LEMON FESTIVAL

フラダンス

因島村上水軍陣太鼓保存会

島衆・島鼓美 太鼓演奏

安芸戦士メープルカイザーショー

葉月美姫 & モンモンレモンちゃん LIVE

せとだエコレモン重量当て世界選手権

レモン担ぎタイムトライアル世界選手権

ハートキャッチレモキュア世界選手権

レモン早食い世界選手権

レモンタワー世界選手権 etc



ロイロング・レモンバウムクーヘン
チャレンジ



瀬戸田高校生がお手伝いします

後援：尾道市 耕三寺博物館 平山郁夫美術館 尾道しまなみ商工会 JA ひろしま

特別協賛：本州四国連絡高速道路株式会社 西日本旅客鉄道株式会社

主催：せとだレモン祭実行委員会 お問合せ（一社）尾道観光協会 ☎0848-36-5495



#lemonfes_2025

<https://www.ononavi.jp>

Mail: lemon@ononavi.jp